

# 平成30年度東京国立博物館インターンシップ募集要項

平成30年4月  
博物館教育課教育普及室

東京国立博物館では将来の博物館学芸員や事務系職員を目指す学生の学習意欲の喚起、高い職業意識の育成を目的として、インターンシップ(就労体験プログラム)を実施します。

## 1. 日程

平成30年7月4日(水)～平成31年3月31日(日)の間の10日間～30日間。原則として平日の10時～17時。詳細は別紙「受入部署および受入条件」参照のこと。

## 2. 対象

原則として、芸術学、美術史学、考古学、歴史学、博物館学、教育学、情報学、保存科学、展示デザイン等を専攻する大学院修士課程・博士課程の正規課程に在学中の学生(受入部署によっては大学、短期大学、専門学校)の正規課程に在学中の学生も可。詳細は別紙「受入部署および受入条件」参照のこと。

## 3. 受入部署内容及び受入条件

別紙「受入部署及び受入条件」を参照のこと。

採用が決定した場合、インターンシップも補償対象となる傷害・賠償保険(対人、対物)に各自加入すること。保険については所属大学、学生生協、または、各保険会社にお問い合わせください。

日本語を母国語としない場合、日本語による通常業務に支障がないこと。

## 4. 募集人数 合計30名程度(ただし該当者がいない場合受入を行わないこともあります)

## 5. 応募方法

(1)所定の応募用紙を下記宛先に送付してください。

(2)希望部署は一部署のみ選択してください。

(3)提出書類は返却いたしません。

(4)締切 平成30年5月23日(水)(必着)

(5)宛先 〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9 東京国立博物館教育普及室インターンシップ募集係

## 6. 選考方法

(1)応募書類による1次選考

1次選考を通過した方には、5月28日(月)頃、東京国立博物館(03-3822-1111)から電話で連絡します。

(2)1次選考を通過した方を対象とした面接による2次選考

6月第2週に東京国立博物館で実施を予定しています。

## 7. オリエンテーション

2次選考を通過された方を対象に、当館の概要やインターン活動について、オリエンテーションを行います。必ず参加してください。同日午後に各部署での活動がある場合もあります。

平成30年7月4日(水) 10時～12時 東京国立博物館にて

## 8. 必要経費

必要な経費(交通費、食費、保険料等)については、各自でご負担ください。

## 9. 修了証

規定の日数を修了した学生に、平成31年3月末に行う修了証授与式にて発行します。

## 10. その他

追加募集を行うことがあります。その場合、8月以降、当館ウェブサイトでお知らせします。

## 11. お問い合わせ

東京国立博物館教育普及室 TEL03-3822-1111(代表) FAX03-3822-3010

平成 30 年度東京国立博物館インターンシップ 受入部署および受入条件

○学芸企画部 企画課 特別展室

定 員	①および②の期間、各2名
活動内容	特別展開催にかかわる作業の補助
資 格	大学院生
受入条件	博物館の展示や特別展の運営に関心があること パソコン(Word, Excel)の基本操作ができること
活動期間	①平成 30 年 7 月 4 日～9 月 30 日、②平成 30 年 11 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日の期間で、各 20 日前後

○学芸企画部 企画課 出版企画室

定 員	1～2 名
活動内容	館の刊行物や図録制作に伴う編集準備・作業補佐。刊行書籍の整理等
資 格	大学 4 年生以上
受入条件	博物館における出版企画事業、歴史・美術に関心があること パソコン(Word, Excel)の基本操作ができること
活動期間	平成 30 年 7 月 4 日～平成 31 年 3 月 31 日の期間で、のべ 20～30 日間

○学芸企画部 企画課 国際交流室

定 員	1～3 名
活動内容	館内展示に関わる解説文、出版物の翻訳作業補佐等
資 格	大学院生
受入条件	英語、中国語もしくは韓国語を母国語とする、あるいは同等程度の言語力を持つこと 美術史、歴史等の知識がある者が望ましい パソコン(Word, Excel)の基本操作ができること
活動期間	平成 30 年 7 月 4 日～平成 31 年 3 月 31 日の期間で、のべ 20～30 日間

○学芸企画部 博物館教育課

定 員	3～4 名程度
活動内容	総合文化展イベント「キッズデー」等 教育普及プログラムの運営補佐
資 格	大学 3 年生以上
受入条件	博物館での教育普及に関する知識あるいは経験を持ち、当館の所蔵作品ならびに事業運営に関心があること
活動期間	平成 30 年 7 月 4 日～9 月 9 日の期間で、以下の 4 日を含むのべ 10 日間以上 平成 30 年 8 月 3 日(金)(事業準備)、8 月 4 日(土)～8 月 5 日(日)(事業実施)、8 月 6 日(月) (実施後業務) ※ 土・日・祝および開館前・閉館後の活動もあります

○学芸企画部 博物館教育課 教育普及室

定 員	1～2名程度
活動内容	教育普及プログラムの補佐、学校向けプログラム、所蔵作品に関する鑑賞プログラムの実施及び開発補佐、キッズデー(8/5)の運営補佐等、教育普及事業の実務補佐
資 格	大学院生
受入条件	博物館での教育普及に関する知識を持ち、当館の所蔵作品に関心があること
活動期間	平成30年7月4日～平成31年3月31日の期間で、8月5日を含む、のべ20日間以上 ※ 土・日・祝および開館前・閉館後の活動もあります

○学芸企画部 博物館教育課 教育講座室

定 員	1～2名程度
活動内容	講座、ギャラリートーク、イベントの補佐、展示関連の資料(スライドショー等)製作
資 格	大学院生
受入条件	博物館の講演会、イベントに関心があること パソコンの取り扱い(データ入力作業)ができること 週1回継続的に活動できること
活動期間	平成30年7月4日～平成31年3月31日の期間で、のべ10～30日間 ※ 土・日・祝、時間外の場合もあります

○学芸企画部 博物館教育課 ボランティア室

定 員	1～2名程度
活動内容	通常時のボランティア活動および東博ボランティアデー(12月1・2日)等イベント時におけるボランティア活動のコーディネート、職場体験(中高生)・東京藝術大学大学院インターンシップ活動のコーディネート、バリアフリー関連プログラムのサポート、上記の教育普及事業の記録・評価・広報資料作成等
資 格	大学院生
受入条件	ボランティアの組織運営に興味関心があること
活動期間	平成30年7月4日～平成31年3月31日の期間で、12月1・2日を含む、のべ20～30日間 ※ 土・日・祝の場合もあります

○学芸企画部 博物館情報課 情報管理室

定 員	2名程度
活動内容	収蔵品のデジタル画像、データベースに関する整備作業補助
資 格	大学院生
受入条件	博物館における情報システムやデジタルアーカイブに関心があること
活動期間	平成30年7月4日～平成31年3月31日の期間で、のべ30日間

○学芸企画部 博物館情報課 情報資料室

定 員	1～2名
活動内容	資料整理、刊行物に掲載されている当館の所蔵品情報調査等
資 格	大学院生
受入条件	美術史、歴史学、考古学、博物館学等を学び、美術図書室業務に関心があること Word等の文書ソフト、Excel等の表計算・データベースソフト等パソコンを日常的に使用していること
活動期間	平成30年7月4日～平成31年2月28日の期間で、のべ20～30日間

○学芸企画部 広報室

定 員	1～2名程度（ただし、活動は1日に1名）
活動内容	当館 WEB サイト更新作業および SNS による情報発信の補助、報道内覧会等広報事業の運営補助、広報印刷物の整理・掲出・配布作業の補助 等
資 格	大学3年生以上
受入条件	博物館の広報活動に興味があること パソコン(Word, Excel 等)、Twitter、Facebook の操作経験、ならびに HTML の知識があることが望ましい(なくても可)
活動期間	平成30年7月4日～平成31年3月31日の期間で週1～2日程度、のべ10～30日間

○学芸企画部 東京国立博物館百五十年史編纂室

定 員	1～2名
活動内容	東京国立博物館百五十年史編纂のための文献収集及びデータ整理 古写真のデータ整備及び撮影補助、資料のデジタル化、翻刻作業
資 格	大学院生
受入条件	アーカイブズ学、美術史学、歴史学等の知識があり、当館の歴史に関心があること パソコンの取り扱い(データ入力作業等)ができること
活動期間	平成30年7月4日～平成31年3月31日の期間で週1日程度、のべ20日間程度

○学芸研究部 列品管理課 平常展調整室

定 員	1～2名
活動内容	館内の展示・照明・サインに関わる作業補助
資 格	大学院生
受入条件	博物館の建築・展示・照明デザイン等に関心があること
活動期間	平成30年7月4日～平成31年3月31日の期間で、のべ25～30日間

○学芸研究部 調査研究課 東洋室

定 員	1名
活動内容	資料整理、編集作業、展覧会準備事務の作業補助
資 格	大学院生
受入条件	東洋史、考古学、美術史に関心があること パソコンの取り扱い(データ入力作業等)ができること
活動期間	平成30年7月4日～平成31年3月31日の期間で、のべ20～30日間

○学芸研究部 保存修復課

定 員	2名程度
活動内容	博物館における文化財修理、文化財を取り巻く環境保全、調査分析の業務補助
資 格	大学院生
受入条件	大学院にて文化財に関する保存科学、保存修復等を履修し、専門家を目指していること 研修期間終了時に、自身の研究内容や今後の抱負、研修を終えて等について、15分程度の発表を予定しています
活動期間	平成30年9月～11月の期間で、のべ10日間

○総務部 総務課

定 員	1～2名程度
活動内容	博物館運營業務全般の補助、コンサート等の付帯事業の運営補佐、来館者獲得の企画立案及び来館者サービス内容の検討等
資 格	大学院生、大学生、短期大学生、専門学校生
受入条件	博物館等の組織運営に関心があること パソコンの取り扱い(データ入力作業)ができること 活動期間中に、博物館運営や来館者サービスの取り組みを学んでいただき、より良い博物館運営・来館者サービスについての企画提案をプレゼンテーションしていただきます
活動期間	平成30年7月4日～平成31年3月31日の期間で、のべ20～30日間 ※ 土・日・祝および閉館後の活動もあります

平成 30 年度 東京国立博物館インターンシップ応募用紙

ふりがな 氏 名		写真 本人単身・胸上 3 × 4 cm程度
所 属	学校名 ※学部・大学院の別も明記  専攻名  学年                    年	
生年月日	昭和・平成      年      月      日 (満      歳)	男 ・ 女
現 住 所	〒	
連 絡 先	携 帯 電 話 自 宅 電 話 E - m a i l	
	【注意】書類選考合格者には、電話で連絡します。東京国立博物館からの電話(03-3822-1111)、メール(ドメイン名@tnm.jp)を受け取れるよう、応募時に必ず設定してください	
指導教官 記 入 欄	氏      名 所      属 電 話 番 号 E - m a i l	
	推薦理由	

氏名( )

**希望部署** ※ひとつに○をつけてください

- |         |          |             |           |
|---------|----------|-------------|-----------|
| 1、特別展室  | 2、出版企画室  | 3、国際交流室     | 4、博物館教育課  |
| 5、教育普及室 | 6、教育講座室  | 7、ボランティア室   | 8、情報管理室   |
| 9、情報資料室 | 10、広報室   | 11、百五十年史編纂室 | 12、平常展調整室 |
| 13、東洋室  | 14、保存修復課 | 15、総務課      |           |

**希望活動時期・日数** 合計( )日

※募集要項を確認のうえ、1もしくは2のどちらかに○をつけ、空欄に記入してください

- 1、夏季休暇など、ある時期、集中的に活動したい ( 月 日頃～ 月 日頃)
- 2、コンスタントに活動したい ( 月～ 月頃のあいだに、週 回程度)

**志望理由** ※希望部署の業務に関連するインターンシップ、ボランティア、クラブ活動、職業経験なども含む